

県民文化部子ども若者局次世代サポート課

令和4年度 予算額	9,430千円	〔国補 基金繰入金 1,710千円〕 〔 7,720千円〕
令和3年度 予算額	7,110千円	〔国庫 基金繰入金 3,810千円〕 〔 3,300千円〕

1 目的

家庭機能を補完する子どもの居場所「信州子どもカフェ」の普及拡大を図るため、長野県社会福祉協議会が行う、信州子どもカフェへの運営費助成事業に対する補助を行う。

2 現状と課題

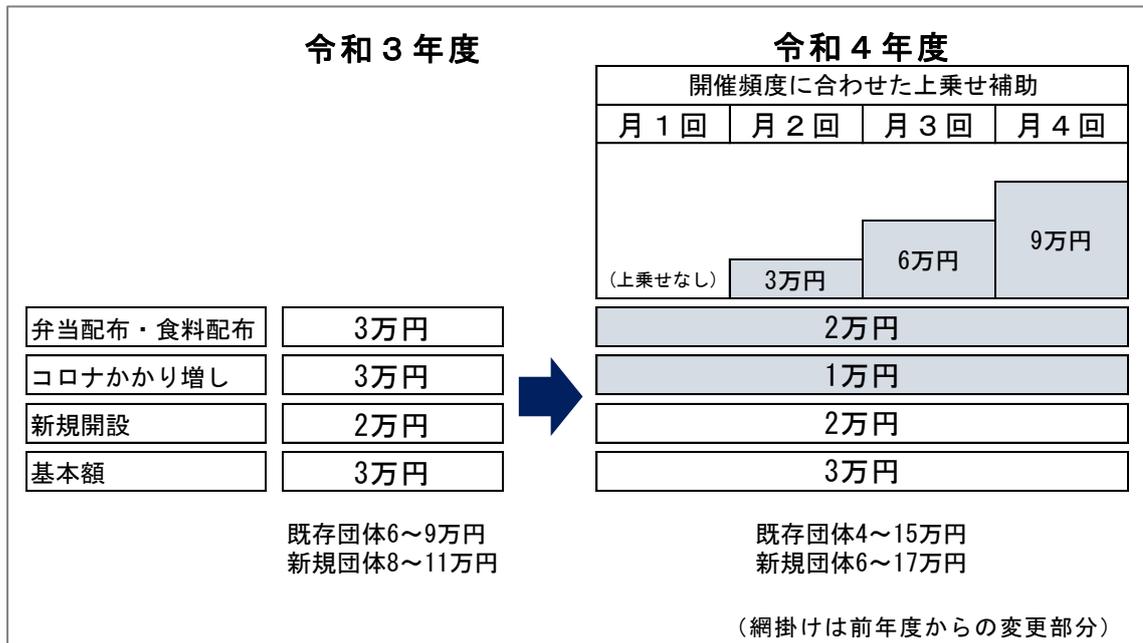
- 令和4年度末までの目標として、子どもカフェの設置数 180 か所を目指して取り組んでいるが、現状では未達成（R4.1月現在 160 か所）
- 設置箇所数及び開催頻度が少ないため、食事や学習の機会が十分でない子どもがいる。
- 新型コロナの影響などにより生活に困窮する家庭を引き続き支援する必要がある。

3 事業内容

(1) 信州子どもカフェ運営支援事業補助金 9,180千円

長野県社会福祉協議会が行う以下の団体等への助成事業に対する補助

ア 県内で「信州子どもカフェ」を設置運営する法人又は任意団体



イ 地域プラットフォーム（10地域）※

1団体あたり 12万円以内

※ 県、市町村、自治会、信州子どもカフェ等、地域が一体となって子どもの居場所づくりを推進する連携・支援組織

(2) 信州子どもカフェ開催頻度向上に向けた研修会 250千円

- 研修内容：各子どもカフェの状況に応じて開催頻度の向上やスタッフのスキルアップを図るため、複数の取組事例を紹介
- 講師：開催頻度の多い4地域（御代田町、諏訪市、松川町、長野市）の運営者
- 開催場所：長野1回、松本1回